

1. 施設整備計画の名称

雲仙市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和3年度(1年間)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年12月12日 教育委員会事務局内で事後評価を実施し、評価結果を決定

(2) 評価の方法

教育委員会事務局内で事後評価を実施し、評価結果については市公式ホームページにて公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画に基づいた事業について、計画どおりに実施できた。次年度以降についても防災機能強化事業を中心に事業を実施することとし、経年劣化の状況を鑑み、優先順位をつけて事業を実施するなど、計画的かつ効率的な事業の実施に努めていく。

また、防災機能強化事業以外の事業についても、事業の優先度・緊急度を比較検討し、実施していく。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

本市においては、平成23年度までの施設整備計画に基づき、全小中学校における構造部材の耐震化を平成24年度までに完了している。

令和2年度一般会計第3次補正予算本省繰越(強靱)では、防災機能強化事業による施設整備を計画し、大塚小学校屋内運動場及び南串第二小学校屋内運動場の防災機能強化事業について計画通り実施できた。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

令和2年度一般会計第3次補正予算本省繰越(強靱)では、大規模改造(トイレ)による施設整備を計画し、大塚小学校屋内運動場の大規模改造(トイレ)について計画通り実施できた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
大塚小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	R	R3.7～R4.1	R4.1.27		
大塚小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	RS	R3.7～R4.1	R4.1.27		
南串第二小学校	(2)	35	防災機能強化	屋	R	R3.7～R4.2	R4.2.4		